瑞穂地区

瑞穂地区まちづくり協議会

会　　長	中原　亘	所在地	鳥取市気高町下坂本 48-4
事務局長	堀尾　久	TEL/FAX	0857-82-2206　/ 0857-82-2262
設立年月日	平成 20 年 12 月 20 日	Mail	cc-mizuho@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	449 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/mizuho-1
組織構成	総務環境部会、健康福祉部会、地域文化部会、体育振興部会、公民館事業部会		

地域コミュニティ計画　『瑞穂まちづくり計画』

- 策定時期　平成 22 年 4 月 24 日（令和 5 年 4 月 1 日　第 2 期計画　改訂）
- 支援宣言　平成 22 年 7 月 15 日
- 目　　標　1 環境保護と安心安全に暮らせるまちづくり　2 ふれあい支えあい思いやりのあるまちづくり
  3 個性と協調性が活きるまちづくり　4 健やかで活気あふれるまちづくり
  5 集いあい、学びあい、つながるまちづくり　6 何でも話し合え、実現に向けて取り組めるまちづくり

◆ 地域の課題

瑞穂地区では、公民館に隣接する小学校の統廃合が決まっています。地域に学校がなくなることで地域と子どもたちの関係、またその保護者との繋がりも希薄になり、地域コミュニティの衰退が懸念されます。このことを地域の重要課題と考え、小学生だけではなく、中学生の活躍できる場を作り、地域の子どもたちを巻き込んだ取り組みが必要と考えます。そのためには、学校との連携が不可欠です。また、幅広い世代からアイディアを聞きながら、廃校になった施設の利活用について今から考え、地域を盛り上げていく必要があります。

◆ 主な活動内容

① 個性と協調性が活きるまちづくり事業

・次世代への伝統文化・行事の継承：人口減少、また、日々の生活が便利になったことで、地域の文化行事、季節の行事などが簡素化され、季節感を感じる機会が少なくなっています。そこで、「名月を愛でる会」、「ちまき作り」、「節分」などを事業で発信することで、若い世代や子どもたちも、地域・文化を知り、関心を持ってもらうことで瑞穂への愛着を持ち、伝統文化を大切にする地域に繋げています。

② ふれあい支えあい思いやりのあるまちづくり事業

・健康づくりの意識の向上や取り組みの推進：一昨年から年間通して行っていた「ヨガ教室」が、昨年度末で公民館の手から離れ、住民主体のサークル活動に移行することができました。これに代わる事業として、今年度より「健康マージャン」を毎月 1 回提供し、男女問わず、誰もが公民館に寄って人とふれあうことで仲間づくり、健康づくりの場にしたいと考えます。また、年間通して行っている「しゃんしゃん体操」では、会場を公民館だけでなく集落の集会所に出向いて行うことで、高齢の方も参加しやすい機会を提供します。

③ 集いあい、学びあい、つながるまちづくり事業

・青少年育成につなげる地域・家庭づくりの推進：子どもの事業に数多く取り組んでいます。特に「通学合宿」では、公民館を宿泊場所とし、地域ボランティアの協力を得ながら 2 泊 3 日、公民館から隣接する小学校へ登校します。この他、子どもを対象とした事業では、公民館・地域・家庭・学校が相互に連携し合って、青少年の健全な育成に取り組んでいます。

◆ 今後の計画

小学校 5 年生の学習の中で連携して、地域の福祉と防災学習について計画しています。5 年生が様々な立場の人たちの思いや困りごとについて知り、災害時にはどのような支援や配慮が必要なのかを地域の人と一緒に考えます。また、大人もこの学びを通して防災意識を高め、災害時の避難行動のあり方について考える機会とします。